

第1回協議会（前回）の振り返り

◆今年度（令和7年度）の進め方について

➤今年度は、協議会3回、リビングラボ2回の開催を予定

◆地域情報アプリについて

➤協議会事業として地域情報アプリを開発していくこと、また、開発主体は(株)多摩ニュータウン開発センターが担うことを決定。今年度末の完成を目標とし、アプリの開発を進めていくこととなった。

- 東京都及び事務局から、「地域情報アプリ（仮称）実装プロジェクト実施要綱（案）」、「地域情報アプリ実施計画（案）」について説明があり、協議会として案のとおり決定した。
- 運営・管理については、整理が出来次第、改めて協議会にて提案することが都から説明された。
- 人やリソースなどのマッチング機能を備えることやアプリのPR方法について事前に検討しておくことが望ましいとの意見があった。

◆モビリティの取組みについて

➤LOMBY自動配送ロボットの屋外配送開始のお知らせ

- 東京都から、LOMBY社による自動配送ロボットの屋外配送が南大沢エリアで開始されたことについて、事業の概要、都のプレスリリースなどの説明があった。

➤UPGRADE with TOKYO 第45回受賞2社の実証事業実施決定のお知らせ

- 東京都から、LOMBY社とWHILL社が、今年度、南大沢エリアで実証事業を実施していくことについて説明があり、2社が行う実証事業について、協議会として支援・協力することを確認した。